

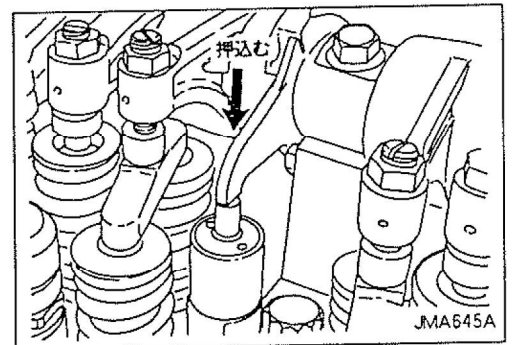
<No.1シリンダ圧縮上死点時の調整可能部位>

フライホイール刻印		シリンダNo.	1		2		3		4		5		6	
		バルブ配列	吸	排	吸	排	吸	排	吸	排	吸	排	吸	排
1	No.1シリンダ圧縮上死点 (116)	—	●	●						●	●			
2	No.2シリンダ圧縮上死点 (215)	1から240° 回す			★	★			★					★
3	No.3シリンダ圧縮上死点 (413)	2から240° 回す					▲	▲				▲	▲	

<No.6シリンダ圧縮上死点時の調整可能部位>

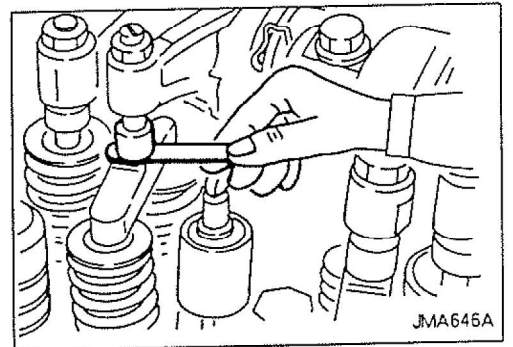
フライホイール刻印		シリンダNo.	1		2		3		4		5		6		
		バルブ配列	吸	排	吸	排	吸	排	吸	排	吸	排	吸	排	
1	No.6シリンダ圧縮上死点 (116)	—			○			○						○	○
2	No.5シリンダ圧縮上死点 (215)	1から240° 回す		☆			☆				☆	☆			
3	No.4シリンダ圧縮上死点 (413)	2から240° 回す	△			△			△	△					

3) 刻印“116”時のバルブ クリアランス調整可能位置 (別表●印または○印) でEEブレーキ付はアクチュエータ プランジヤを下死点まで押込む。



EEブレーキ付

4) バルブ ステムとロッカ アームの間にシクネスゲージを差し込み、ゲージがややひきずる程度であれば良い。



EEブレーキ付